

学科 学年	5年 選択	科目 分類	選択英語（国際理解） English （Cross-cultural Communications）	講義 選択	通年 1単位	学習教育 目標 C	担当	青木益雄 AOKI Masuo
概要	外国人教官と日本人教官が併行して講義と演習を行う。英語は既に国際共通語として必須言語になっていることの重要性を再確認させ、その運用能力向上に資することによって、学習者が異文化間コミュニケーションをとれるようにするための一助とすることを目標にする。							
科目目標 （到達目標）	学習者の英語力、英語的発想力の養成を第一義とする。特に、最終学年であることを踏まえ、既習の知識の定着と総整理および発展を計る。							
教科書 教材等	English Qualifications（5分間英語検定） 南雲堂 *他にプリントを使用							
評価の基準と 方法	定期試験80% 授業への参加、演習態度、課題レポート20% 60点以上合格							
関連科目	総合英語、英語C、英語W、その他全般							
授業計画								
第1回	プリント	The Internet and Communication 1						
第2回	プリント	The Internet and Communication 2						
第3回	プリント	The Internet and Communication 3						
第4回	プリント	The Internet and Communication 4						
第5回	プリント	The Internet and Communication 5						
第6回	発音問題	1, 2						
第7回	語彙問題	1, 2						
第8回	定期試験							
第9回	語法問題	1, 2, 3						
第10回	構文問題	1, 2						
第11回	構文問題	3, 4						
第12回	内容理解問題							
第13回	同意語句選択問題							
第14回	適語補充選択問題							
第15回	定期試験							
第16回	整序作文問題							
第17回	正誤問題							
第18回	聴取問題							
第19回	手紙文の理解							
第20回	名詞中心の熟語							
第21回	語句の違いと句と節							
第22回	文中の語法と全体の意味							
第23回	パラグラフの内容と会話表現							
第24回	相関語句と構文							
第25回	対話の正しい応答							
第26回	応用総合問題演習 1							
第27回	応用総合問題演習 2							
第28回	応用総合問題演習 3							
第29回	応用総合問題演習 4							
第30回	定期試験							
オフィス アワー	前もって連絡があれば、曜日と時間が設定できる。							
備考								